

第六十八回 檀原神宮席上揮毫書き初め大会要項

1. 期日 平成三十一年一月五日（土曜日）
2. 受付 檀原神宮南神門内 拜殿前
小・中学生は午前八時三十分より十一時まで、大学生及び一般の方は午前十時三十分より十一時まで、に受付をすませてください。
3. 会場 奈良県立檀原体育館（受付後、会場に誘導します。）
4. 参加費 小・中学生 四〇〇円 高校・大学生及び一般 五〇〇円（用紙代一〇〇円を含む。）
5. 課題 当日、受付で納入してください。

左の表のとおり
 ○小学生は楷書体、中学生は楷書体又は行書体、高校・大学生及び一般の方は書体は自由です。
 ○中学・高校生の仮名は漢字・仮名変換自由です。（中学生の変体仮名使用は認めません。）
 ○高校生の画仙紙作品は、半切に縦書きとし、二・三年漢字は二行縦書きとします。

| | | | | | | | |
|---------|------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------|----|----|----|
| 第一部 小学校 | | 一年 | 二年 | 三年 | 四年 | 五年 | 六年 |
| 第二部 中学校 | | 一年 | 二年 | 三年 | 四年 | 五年 | 六年 |
| 第三部 高校 | | 一年 | 二年 | 三年 | 四年 | 五年 | 六年 |
| 漢字 | 神宮 初光 | 毛筆 賀状 | 千年の松樹 | 追い羽根 | | | |
| 仮名 | となりやへいろはかるたを ふところに | 風上に白鳥あそび年立てり | ひんがしに畝傍山あり初詣 | | | | |
| 漢字 | 青春 迎 淑 景 | 幽鳥 喚 春 啼 不 那 野梅 迎 客 意 先 知 | 桃花 春 畫 霞 千 樹 暖日 東 風 錦 一 川 | | | | |
| 仮名 | おもしろゆき 面白し雪にやならん冬の雨 | 我が背子を今か今かと出で見れば 沫雪降り庭もほどろに | 松陰の浅茅が上の白雪を 消たずて置かむことはかもなき | | | | |

第四部 大学及び一般

課題は自由

6. 表彰

特別賞（賞状・賞品） 特選（賞状・賞品）
 準特選（賞状） 優秀（賞状）
 優良（賞状） 参加者全員に参加記念品をお渡しします。

7. 出品票

○同封の別紙見本（原寸）とおし必ず白い用紙で作成して、作品の右下はしにはりつけてください。
 ○A票・B票とも校名・学年・氏名を必ず記入し、当日ご持参ください。
 ○塾又は個人で出品する場合も、A票・B票へ必ず学校名をお書きください。
 ○B票の「塾所在地又は自宅住所」については、塾から出品する場合は塾所在地を、個人で出品する場合は自宅住所を記入してください。

8. 表彰式

○出品票に必要事項を記入していない場合は、結果通知票（B票）は戻りませんので気をつけてください。

9. 展覧

○日時 平成三十一年一月十四日（月曜日）から一月二十日（日曜日）までの期間中毎日午前九時から午後四時まで

○場所 檀原神宮拜殿内廻廊

書き初め大会 諸注意

10. 揮毫時間 揮毫場入場―揮毫―退場をふくめて三十分とします。

11. 小・中学生の方は

○揮毫用紙及び墨液は会場に用意してあります。（用紙は、画仙紙1/8の大きさ）
 ○揮毫は机ではなく床上で書き、用意してある用紙（二枚）で清書し、良くできた方を一枚提出します。
 ○持参品―出品票（必要事項を記入したもの）・筆・文鎮・下敷き・上履き入れ（ビニール袋）
 ○手本は会場へは持って入れません。

12. 高校・大学生及び一般の方は

○画仙紙半切に縦書きで揮毫します。用紙は二枚に限定して会場に用意してあります。練習はできません。
 ○用紙以外の用具は、各自持参してください。上履きと下履き入れ（ビニール袋）も持参してください。
 ○手本は会場へは持って入れません。（各自画仙紙1/8程度の自筆の草稿を持参してもよい。）
 ○保護者（付添）の方は、揮毫場へは入れません。

13. その他

○参加者は、下履きのままでは会場に入れません。
 ○汚れた手で壁をさわったり、会場内で筆を洗わないでください。
 ○決められた場所以外には立ち入らないでください。
 ※駐車場が少ないため車の参加はご遠慮ください。

14. お問い合わせ

檀原神宮書き初め係

TEL 〇七四四―二二―三二七

FAX 〇七四四―二四―七七二〇

（受付時間は午前九時から午後四時まで）

主催

檀原神宮

後援

奈良県書道教育研究会
 奈良県教育委員会
 檀原市教育委員会
 朝日新聞奈良総局